

DV 被害者支援のための 加害者教育プログラム

「DV (ドメスティック・バイオレンス：家庭内の暴力)」によって心身に深い傷を受けた被害者や子どもたちに対して、支援者としてどのようなサポートを行うかは重要な課題です。

平成 16 年から、被害者の精神的支援だけでなく「加害者の更生教育による被害者救済」にも力を入れている RRP 研究会の森田展彰先生をお迎えし、調査研究、ご自身の体験談などを交えて、支援のあり方についてお話し頂きます。

日時：平成 30 年 2 月 10 日(土) 18:00~20:00

講演



講師

森田 展彰 先生

(筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授・精神科医)

筑波大学大学院人間総合科学研究科准教授。精神科医。DV 被害者・加害者への介入援助団体である NPO 法人 RRP 研究会(DV 被害者・加害者への介入援助団体)の会員・監事。被害者支援だけでなく、「DV 加害者の支援」というわが国で疎かになりがちな分野で積極的な支援に取り組みを行っている。

会場：鹿児島勤労者交流センター (キャンセビル 7 階 市勤労者交流センター内)

対象者：県内で DV 被害者支援に従事している方、興味ある方

(相談員、医療関係者、市町村職員、司法関係者、警察官関係者など)

定員：70 名

参加費：無料

問い合わせ・申し込み：[こころのサポートアミ npoami@hyu.bbq.jp](mailto:npoami@hyu.bbq.jp) 堂籠やよい

※ Lazo(ラソ)は、毎月第三水曜日 18 時半からアヤビルで、DV 加害者教育プログラムの勉強会をしている医師、心理士、法律関係者などの鹿児島の任意団体です。